

社会保険事業状況（平成20年5月現在）

I. 医療保険

1. 総括

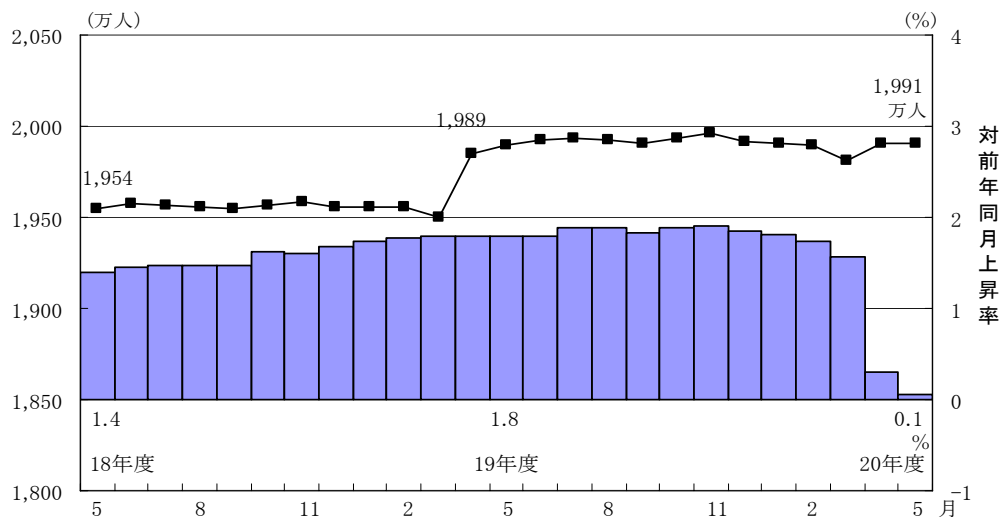
(1) 適用状況

平成20年5月末現在の被保険者数は、政管健保（法第3条第2項被保険者を除く。以下同じ。）1,990万5千人、法第3条第2項被保険者1万1千人、船員保険6万3千人である。前年同月と比べてみると政管健保は1万1千人（対前年同月比0.1%増）、法第3条第2項被保険者は2千人（同14.2%減）、船員保険は1千人（同1.6%減）それぞれ増減している。被保険者数の月別推移は図I-1、図I-2、図I-3のとおりである。政管健保は、平成10年3月より減少していたが、平成16年3月以降は増加傾向にある。法第3条第2項被保険者及び船員保険は減少が続いている。

なお、平成20年4月より長寿医療制度が始まったことで、医療保険に関しては75歳以上の加入者が被用者保険から外れたため、平成20年度における対前年同月上昇率はそれ以前より低くなっていることに注意が必要である。

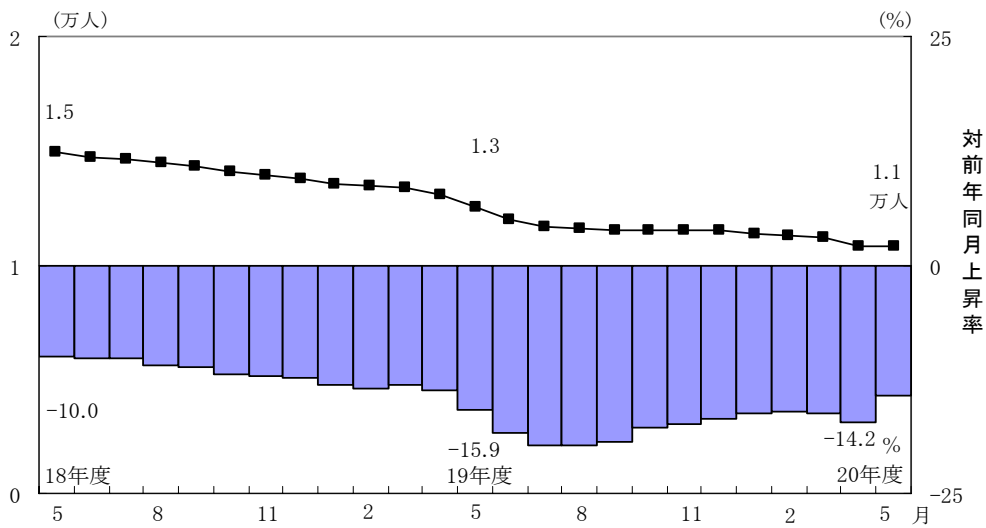
また、平成20年5月末現在の政管健保適用の事業所数は159万1千（対前年同月比2.1%増）、船員保険適用の船舶所有者数は5千（同15.8%減）、平成20年4月末現在の有効な印紙購入通帳数は2千（同7.5%減）となっている。

図I-1 政管一般被保険者数の推移



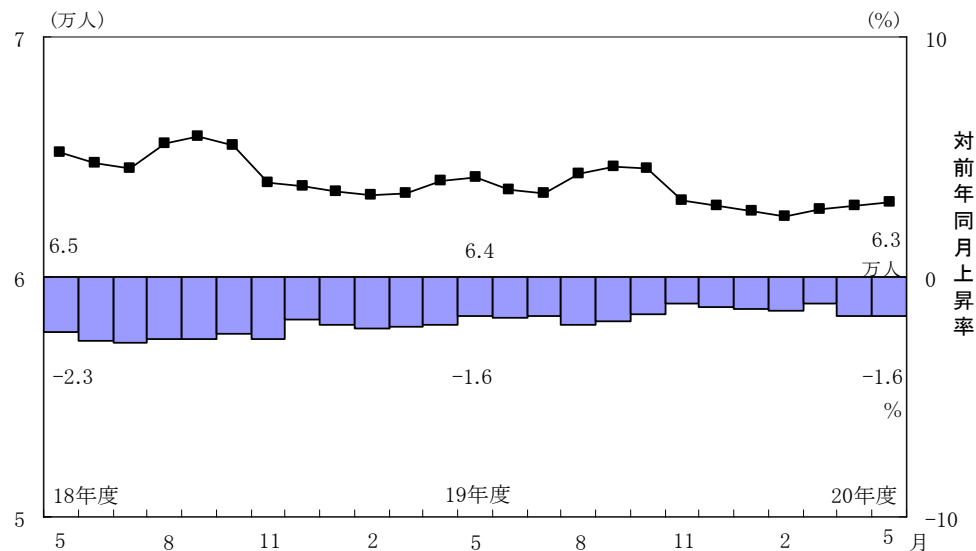
注 平成20年3月以前については、老人保健制度対象者を含む。

図 I - 2 法第3条第2項被保険者数の推移



注 平成20年3月以前については、老人保健制度対象者を含む。

図 I - 3 船員保険被保険者数の推移



注 平成20年3月以前については、老人保健制度対象者を含む。

平成20年5月末現在の標準報酬月額の前平均は、政管健保28万3,391円（対前年同月比0.1%増）であり、船員保険39万2,386円（同2.4%増）である。また、法第3条第2項被保険者の平成20年4月末の賃金日額の前平均は1万4,183円（同3.8%増）である。

平成20年5月末現在の賞与の状況については、事業所数は政管健保2万か所、法第3条第2項被保険者0か所、船員保険の船舶所有者数34か所となっている。被保険者数は、政管健保33万4千人、法第3条第2項被保険者0人、船員保険241人となっており、標準賞与額の前平均は、政管健保26万3千円、船員保険70万5千円となっている。

各医療保険に加入している平成20年5月末現在の介護保険第2号被保険者数は、政管健保1,319万人（対前年同月比1.6%増）、法第3条第2項被保険者9千人（同16.6%減）、船員保険7万人（同2.7%減）である。

平成20年5月末現在の介護保険第2号被保険者の標準報酬月額の前平均は、政管健保31万4,356円（対前年同月比0.5%減）、船員保険42万554円（同2.5%増）である。また、法第3条第2項被保険者のうち、介護保険第2号被保険者の平成20年4月末の賃金日額の前平均は1万4,181円（同3.2%増）である。

(2) 給付状況

平成20年5月の保険給付費は、政管健保3,534億3千万円（対前年同月比0.6%減）、法第3条第2項被保険者分1億6千万円（同56.7%減）、船員保険20億5千万円（同3.4%減）である。被保険者1人当たり保険給付費は、政管健保1万8千円（同1.9%減）、法第3条第2項被保険者1万5千円（同50.4%減）、船員保険3万2千円（同2.1%減）である。

(3) 診療費の状況

平成20年5月の診療費（患者負担分、公費負担分を含む。）は、政管健保3,436億1千万円（対前年同月比0.2%増）、法第3条第2項被保険者分1億5千万円（同31.6%減）、船員保険17億2千万円（同3.8%減）である（第I-1表参照）。

第I-1表 制度別診療費の状況

	実 数			対前年同月増加率(%)		
	件 数	日 数	診療費	件 数	日 数	診療費
	千件	千日	千万円			
政管健保	21,358	38,951	34,361	△ 0.9	△ 2.6	0.2
法第3条第2項	8	17	15	△ 23.3	△ 51.3	△ 31.6
組合健保	17,920	31,027	25,594	△ 0.1	△ 1.5	0.6
船員保険	88	176	172	△ 4.2	△ 6.1	△ 3.8
共済組合	5,456	9,407	7,741	△ 1.4	△ 2.6	△ 0.1
小 計	44,830	79,578	67,882	△ 0.7	△ 2.2	0.3
国 保	31,687	69,430	71,862	△ 1.3	△ 3.2	0.1
老人保健	20,544	61,655	76,457	△ 0.3	△ 2.9	△ 1.1
合 計	97,061	210,663	216,201	△ 0.8	△ 2.7	△ 0.3

- (注) 1. 各制度とも審査支払機関からの報告による概数である。
 2. 診療費は患者負担分及び公費負担分を含む。
 3. 法第3条第2項被保険者には特別療養費を含む。

2. 政府管掌健康保険（一般被保険者）

(1) 適用状況

平成20年5月末現在の被保険者数1,990万5千人のうち、男子の被保険者数は1,233万7千人（対前年同月比0.4%減）、女子は756万9千人（同0.7%増）である。また、任意適用被保険者数は22万人（同2.1%増）で全体の1.1%である。

平成20年5月末現在の標準報酬月額の前平均は男子が32万4,442円（対前年同月比0.0%増）、女子が21万6,481円（同0.4%増）で、女子は男子の66.7%となっている。

平成20年5月末現在の被扶養者数は1,521万人で、扶養率は0.764である。

(2) 給付状況

平成20年5月の保険給付費は、3,534億3千万円（対前年同月比0.6%減）となっており、うち、医療給付費は3,239億円（同0.3%減）で保険給付費の91.6%を占めている。また、傷病手当金は132億円で保険給付費の3.7%を占めている。

(3) 診療費の状況

平成20年5月の被保険者（長寿医療制度対象者及び高齢受給者を除く。）の1人当たり診療費（患者負担分、公費負担分を含む。）は9,044円、被扶養者（長寿医療制度対象者及び高齢受給者を除く。）の1人当たり診療費は9,717円、高齢受給者の1人当たり診療費は36,091円となっている。これを三要素に分解すると、受診率（千人当たり件数）は、被保険者が553.48、被扶養者が646.94、高齢受給者が1,456.78であり、1件当たり日数は、被保険者が1.79日、被扶養者が1.82日、高齢受給者が2.28日であり、1日当たり診療費は、被保険者が9,136円、被扶養者が8,244円、高齢受給者が10,847円である。

1人当たり診療費の対前年同月上昇率を被保険者、被扶養者別に入院についてみたものが図I-4であり、入院外についてみたものが図I-5である。

図 I - 4 政管健保 1人当たり診療費の対前年同月上昇率の推移
 (入院:老人保健及び長寿医療制度対象者、高齢受給者を除く)

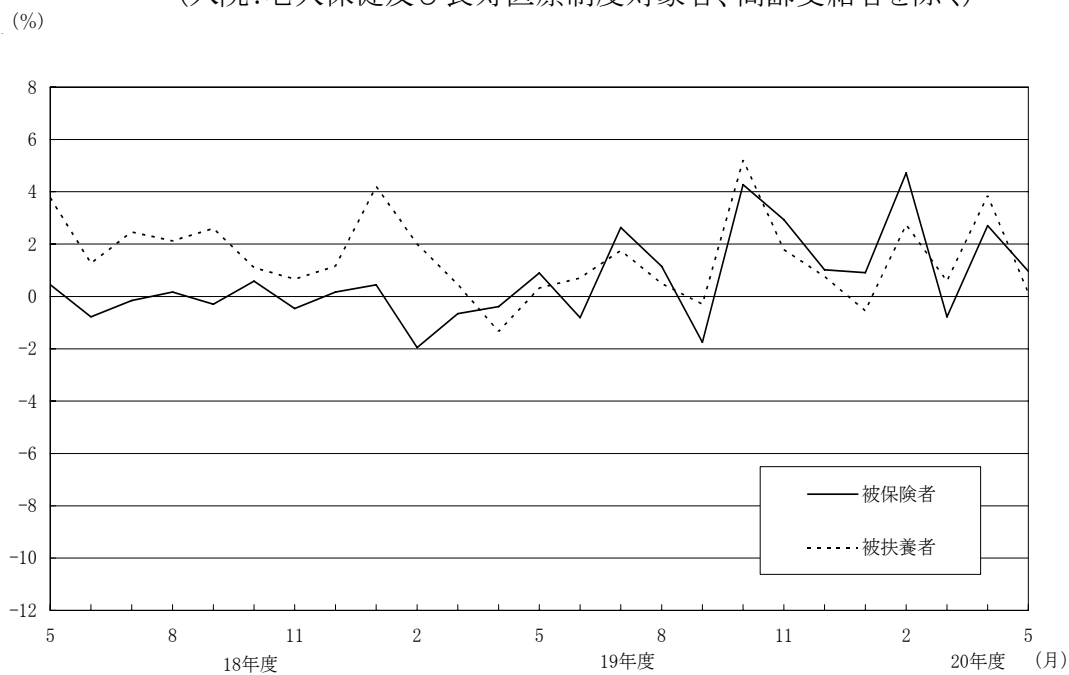
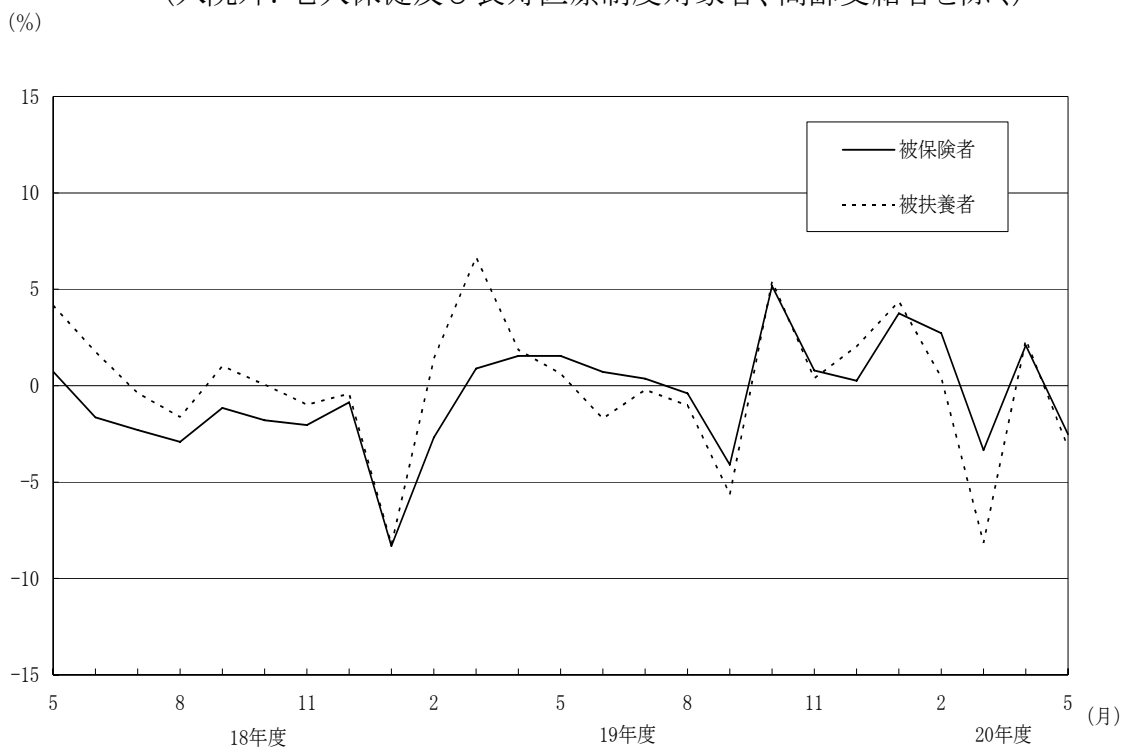


図 I - 5 政管健保 1人当たり診療費の対前年同月上昇率の推移
 (入院外:老人保健及び長寿医療制度対象者、高齢受給者を除く)



3. 政府管掌健康保険（法第3条第2項被保険者）

(1) 適用状況

平成20年5月末現在の被保険者数1万1千人のうち男子は9千人（対前年同月比9.6%減）、女子は2千人（同30.8%減）である。

平成20年5月末現在の被扶養者数は6千人で、扶養率は0.557である。

(2) 給付状況

平成20年5月の保険給付費は、1億6千万円（対前年同月比56.7%減）となっており、うち、医療給付費は1億4千万円（同31.5%減）で保険給付費の88.3%を占めている。また、傷病手当金は2千万円で、保険給付費の11.2%を占めている。

(3) 診療費の状況

平成20年5月の被保険者（長寿医療制度対象者及び高齢受給者を除く。）の1人当たり診療費（患者負担分、公費負担分を含む。）は8,158円、被扶養者（長寿医療制度対象者及び高齢受給者を除く。）の1人当たり診療費は8,136円、高齢受給者の1人当たり診療費は22,692円となっている。これを三要素に分解すると、受診率(千人当たり件数)は、被保険者が439.62、被扶養者が472.22、高齢受給者が996.86であり、1件当たり日数は、被保険者が2.12日、被扶養者が2.05日、高齢受給者が2.56日であり、1日当たり診療費は、被保険者が8,773円、被扶養者が8,405円、高齢受給者が8,876円である。

4. 船員保険

(1) 適用状況

平成20年5月末現在の被保険者数6万3千人を船舶種別ごとにみると汽船等が4万1千人（対前年同月比0.1%減）、漁船（い）が1千人（同1.7%減）、漁船（ろ）が1万8千人（同3.8%減）、疾病任意継続被保険者数は3千人（同8.9%減）である。

平成20年5月末現在の標準報酬月額を船舶種別ごとにみると、汽船等が41万4,615円（対前年同月比0.8%増）、漁船（い）が37万3,823円（同0.6%減）、漁船（ろ）が35万6,052円（同6.6%増）である。平成20年5月末現在の被扶養者数は8万4千人で、扶養率は1.333である。

(2) 給付状況

平成20年5月の保険給付費は、20億5千万円（対前年同月比3.4%減）となっており、うち、医療給付費は16億8千万円（同4.2%減）で、保険給付費の82.1%を占めている。また、傷病手当金は3億1千万円で、保険給付費の15.2%を占めている。

(3) 診療費の状況

平成20年5月の被保険者（長寿医療制度対象者及び高齢受給者を除く。）の1人当たり診療費（患者負担分、公費負担分を含む。）は11,475円、被扶養者（長寿医療制度対象者及び高齢受給者を除く。）の1人当たり診療費は10,805円、高齢受給者の1人当たり診療費は36,477円となっている。これを三要素に分解すると、受診率（千人当たり件数）は、被保険者が511.15、被扶養者が634.30、高齢受給者が1,362.75であり、1件当たり日数は、被保険者が2.07日、被扶養者が1.91日、高齢受給者が2.48日であり、1日当たり診療費は、被保険者が10,837円、被扶養者が8,902円、高齢受給者が10,784円である。